

MOTO iD

2.4GHz デジタル ワイヤレス ヘッドホン システム

取扱説明書

この度はアツデンの製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読み下さい。
お読みになった後は、後日お役に立つことも有りますので、大切に保管して下さい。



保証書

本書は後記の保証規定により、
無料修理を行なう事をお約束するものです。

機種名		
MOTO iD		
お客様	ご住所	〒 ☎ ----- ----- -----
	お名前	----- ----- -----
保証期間		一年
取扱販売店	住所	----- ----- -----
	店名	----- ----- -----
お買上日		年 月 日

保証規定

- 保証期間内に、正常な使用状態において万一故障した場合には無料で修理致します。
- 次のような場合には保証期間内でも有料修理になります。
 - ①水害、落雷、異常電圧その他天災地変による故障
 - ②お買い上げ後の輸送、落下等による事故および損傷
 - ③本保証書のご提示がない場合
 - ④本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合は、修理をお引き受けできません。
- 不当な修理および改造をした場合は、修理をお引き受けできません。
- 修理品の送料に関しては、本保証に含まれておりませんので予めご了承下さい。

Memo

安全上のご注意

必ずお守り下さい

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 危険	この表示の欄は「違法行為となる」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。 (下記は、絵表示の一例です。)	
⚠	この様な絵表示は、気をつけて頂きたい「注意喚起」内容です。
⊘	この様な絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	この様な絵表示は、必ず実行して頂きたく「強制」内容です。

注意

⊘	指定以外の電池は使用しないで下さい。また、新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使用しないで下さい。電池の破裂・液漏れにより、火災・けがの原因となることがあります。 異常に温度が高くなる所に置かないで下さい。 ・機器表面や部品が劣化するほか故障の原因になることがあります。 ・ストーブなど暖房器具の近くに置かないで下さい。
⊘	雨や水滴などがかかる場所に設置、保管しないで下さい。 ・機器表面や部品が劣化するほか故障の原因になることがあります。 ・水や異物が入ると火災や感電の原因になります。
⚠	電池を機器内に挿入場合は、極性表示（プラス【+】とマイナス【-】の向き）に注意し、機器に有る表示通りに入れて下さい。 間違いますと電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
❗	長時間使用しないときは、電池を取り出しておいて下さい。 電池から液が漏れて、火災・けが・周囲を汚損する原因となることがあります。 もし、液が漏れた場合は、電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れて下さい。また、万一、漏れた液が身体に付いたときは、水でよく洗い流して下さい。

警告

⊘	分解・改造はしないで下さい。 ・機器が故障したり金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。 この商品を幼児、子供の手の届く範囲には放置しないで下さい。 強い衝撃を与えないで下さい。 水をかけないで下さい。 異物（燃えやすいもの、金属、液体）を入れないで下さい。 ・感電、やけど、故障、火災の原因になります。 以下の場所で使用、放置、保管しないで下さい。 ・炎天下の車内 ・ストーブなどの熱源の近く。 ・直射日光の当たる場所、高温多湿の場所 医療機関、医療機器の近くでは本製品を使用しないで下さい。 本製品を航空機内で使用しないで下さい。 本製品を自動ドアや火災警報装置などの自動制御機器の近くで使用しないで下さい。 ・電波の影響によって機器の誤動作が発生し、事故の原因になる可能性があります。 異常に気付いたら使用しないで下さい。 ・異常な音、煙、臭いや発熱、損傷などがありましたら、すぐに使用をやめ、お買い上げの販売店が当社に修理を依頼して下さい。 肌に異常を感じた場合は、使用しないで下さい。 付属のケーブル以外で充電しないで下さい。
---	---

危険

⊘	自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しない。 ・違法行為であり、交通事故の原因となります。 電池について 火の中に入れない、加熱、分解、改造しない。強い衝撃を与えない。 ・破裂、発火、発熱、液もれ、破損の原因になります。 電池が液もれた時 ・液が目に入った時は目をこすらず水道などのきれいな水で十分に洗い、医師の診察を受けて下さい。 ・皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い流して下さい。皮膚に違和感がある場合は医師の診察を受けて下さい。
---	--

2.4GHz 機器について

2.4 GHz	この製品（無線器）は 2.4GHz 帯を使用し、変調方式として FH-SS 方式を採用し、干渉距離は 80m 以内です。 本製品は日本の電波法の技術基準に適合しています。 海外には個別の電波法があります。ご注意ください。
---------	--

電池について

♻ Li-ion	機器を使用した後は必ずスイッチを切る。 液もれの多くは、スイッチの切り忘れによる電池の消耗です。 バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。保証期間内においても内蔵バッテリーは有償修理となります。 本製品を使用せず、長期間保管していた場合、バッテリー性能は低下します。何回か充電を繰り返すと回復します。 周囲温度が低い環境では、継続時間が短くなります。 リチウムポリマー充電電池はリサイクル可能な資源です。 リサイクルにご協力いただける場合は、本製品を下記宛まで お送り下さい。 なお、電池を取り出した後の本製品は返却しかねますので 予めご了承下さい。
送り先 〒181-8533 東京都三鷹市上連雀 1-12-17 アツデン株式会社 二次電池回収担当 宛て	

使用上のご注意

- ヘッドホンを長時間装着したり、ボリュームが大きすぎると聴覚に影響を与える可能性があります。
- 高温、多湿、ほこりの多い場所でのご使用、保管は避けて下さい。3 歳未満のお子様の手の届く場所には保管しないで下さい。
- 内部の回路にダメージを与える可能性があるため、落としたり強くたたいたりしないで下さい。
- 重いものを置いたり圧力を与え長時間保管すると変形する可能性があります。
- 汚れた場合、柔らかい布などでお拭き下さい。化学物質溶剤などでは、拭かないで下さい。
- プラグに付いた汚れやほこりは、音質に悪影響を与える可能性があるため、柔らかい布などでお拭き下さい。
- 水に濡れた場合、ご使用はお控え下さい。完全に乾くまでお待ち下さい。
- イヤークリップは、長期に渡ってご使用になると劣化する可能性があります。

梱包内容（本体 / 付属品）

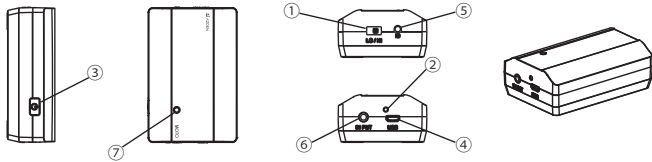
- | | |
|--|-------|
| ◆ワイヤレスヘッドホン（受信機） | ： 1 台 |
| ・専用 1.5m プラグ付きコード（有線にて使う場合に使用） | ： 1 本 |
| ・単 4 形アルカリ乾電池 | ： 2 本 |
| ◆トランスミッター（送信機） | ： 1 台 |
| ・ステレオ 3.5mm プラグからステレオ 6.3mm プラグ変換アダプター | ： 1 個 |
| ・Micro USB ケーブル | ： 1 本 |
| ・ステレオ 3.5mm ジャックから RCA 変換アダプター | ： 1 本 |
| ・ステレオ 3.5mm プラグ付きコード | ： 1 本 |
| ◆取扱説明書 / 保証書 | ： 本 書 |
| ◆キャリーケース | ： 1 個 |

主な特長

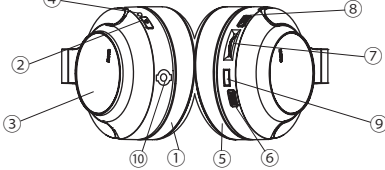
- ◆ 2.4GHz ワイヤレスデジタル通信 ： 煩わしいケーブルなしで、より自由に、よりパーソナルに音楽をお楽しみいただけます。
- ◆ USB / アナログ (φ3.5 & φ6.3) ： ダブルオーディオ入力、さまざまな種類のオーディオプレーヤーに対応可能です。
オーディオポートにはφ3.5 プラグピンまたはφ6.3mm プラグピンがあります。
- ◆ 見通しで約 30m の受信範囲 (HI 設定時)： 室内を自由に動き回りながら、音楽を楽しめます。
※電波環境に拠ります。
- ◆ 40mm 大型スピーカーユニット搭載： 重くはっきりとした低音域と、クリアーで明るい中音域。のびのある高音域の効果でオリジナルの音を忠実に再現します。
- ◆ 電池寿命（ヘッドホン）： 約 15 時間。（単 4 形アルカリ乾電池 2 本）
- ◆ 充電電池を採用したトランスミッター： 約 28 時間持ち、アウトドアでの利用も便利です。（LO 設定時）
- ◆ Micro USB 端子： 内蔵バッテリーの充電用端子です。付属の Micro USB ケーブルを用いて、PC 等の USB ポートと接続します。また、USB オーディオの入力端子としても使用します。
- ◆ 自動スリープ機能： 音源が約 10 分切れた状態になると、ヘッドホンとトランスミッター（送信機）は自動的に電源が切れます。
- ◆ 有線での使用： 付属の専用コードを接続して、電池を気にせず、有線のヘッドホンとしてもご利用になれます。
- ◆ ペアリング機能： 本製品は 1 台のトランスミッターに複数のヘッドホンを接続することができます。
この機能により、電波が届く範囲にあるヘッドホンで同時に共通の音楽を楽しむことができます。
（但し、ヘッドホンの追加購入が必要です。）
- ◆ ジャンプ・イン機能（赤外線通信）： 赤外線通信機能を用いて、ヘッドホン同士でペアリングを簡単に行うことができます。
（但し、ヘッドホンの追加購入が必要です。）

コンポーネント

- 各部の名称と機能
- トランスミッター（送信機）
 - ① 送信出力切替スイッチ（LO / HI）： 出力設定を切り替えます。
LO：省電力モード（距離 約 10m）
HI：ロング・レンジ・モード（距離 約 30m）
 - ※ 距離は見通しのよい条件下でのものです。電波環境に依存します。
 - ② 充電インジケータ（オレンジ LED）： 充電中に点灯します。充電完了で消灯します。
 - ③ 電源ボタン： 長押し（約 2 秒）すると、電源オン / オフができます。
 - ④ USB 端子： micro USB ケーブル接続用。充電、及び、オーディオ入力に使用します。
 - ⑤ ID ボタン： ペアリング時に使用します。
 - ⑥ INPUT 端子： 3.5mm プラグ付きコードを接続し、オーディオを入力します。
 - ※ オーディオ最大入力レベルは、2.0[V_{p.p}] です。
 - ⑦ 電源 / ステータス インジケータ（青 / 赤 LED）： 電源オン時に点灯 / 点滅します。通常は青色ですが、バッテリー残量が少なくなると赤色に変わります。
オーディオが入力されている時は常時点灯し、オーディオが未入力になると、ゆっくりと点滅します。また、ペアリング動作中は早い点滅状態になります。



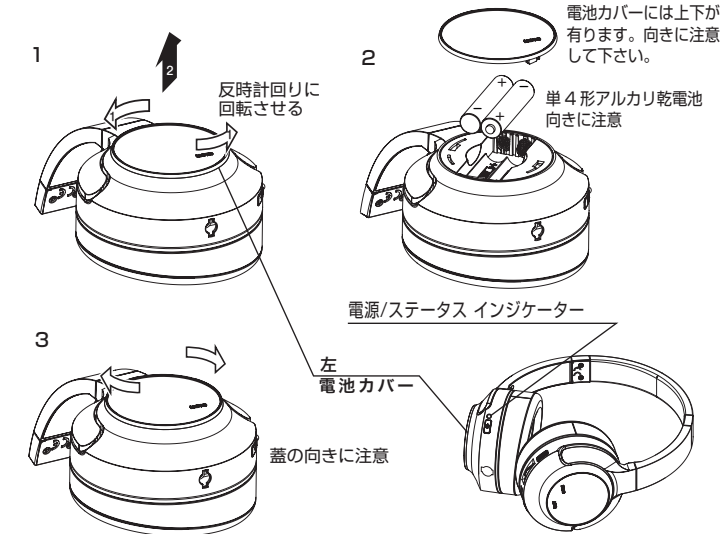
- ワイヤレスヘッドホン（受信機）
- ① イヤークリップ（左）
- ② 電源ボタン： 長押し（約 2 秒）すると、電源オン / オフができます。また、ボタンを押している間は音がミュートされます。
- ③ 電池カバー： カバーを取り外して、乾電池（単 4 形 × 2）を着脱します。
- ④ 電源 / ステータス インジケータ（青 / 赤 LED）： 電源オン時に点灯 / 点滅します。通常は青色ですが、電池残量が少なくなると赤色に変わります。
オーディオ再生中は常時点灯し、電波が受信できていない、または、オーディオが届いていない場合は、ゆっくりと点滅します。また、ペアリング動作中は早い点滅状態になります。
- ⑤ イヤークリップ（右）
- ⑥ PAIR ボタン： ペアリング時に使用します。
- ⑦ ボリューム： 音量を調整します。
- ⑧ IR LINK ボタン： ジャンプ・イン機能用。赤外線通信時に使用します。
- ⑨ 赤外線通信窓： 赤外線通信の受発光部です。
- ⑩ φ3.5mm ステレオミニジャック： 有線のヘッドホンとして使用する際に、専用コードを接続します。



電池の取り付け方法（ワイヤレスヘッドホン）

●乾電池取り付け

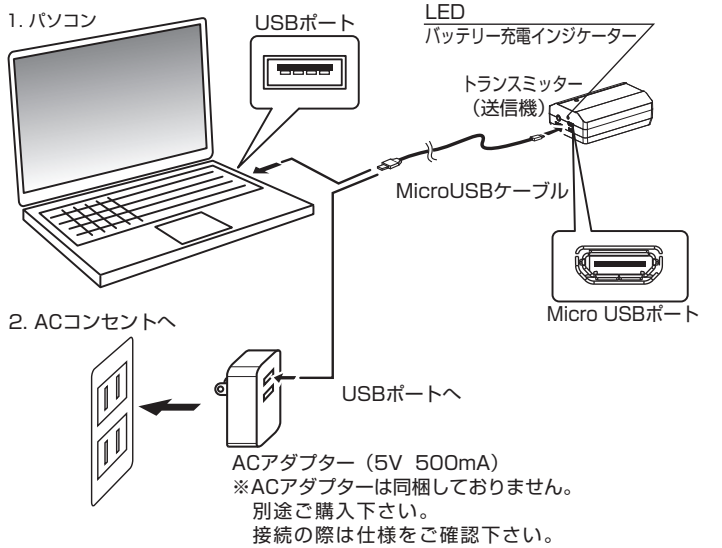
- 電池カバーを反時計周りに回転させると電池カバーが外れます。
- 単 4 形アルカリ乾電池を 2 本を入れます。(電池の向きにご注意下さい)
- 電池カバーを時計周りに回転させると電池カバーが取り付けられます。
(ロックするまで回転させる事)



電池容量が少なくなった場合
電源/ステータスインジケーターが赤くなります。
また、「ブ・ブ・ブ・ブ」とアラーム音でお知らせします。
電池容量が無くなった場合、自動的に切れます。

充電の方法（トランスミッター）

- 本製品はリチウムポリマー充電電池を使用しています。
ご使用になる前に、必ず充電をして下さい。
- 1. 付属の Micro USB ケーブルをトランスミッター(送信機)に接続後、パソコン等の USB ポートに接続します。
- 2. トランスミッター(送信機)の LED が点灯 (オレンジ) し、充電が始まります。
- ※ 充電が終わると LED は消灯します。
AC アダプターは同梱しておりません。別途ご購入下さい。
接続の際は仕様をご確認下さい。



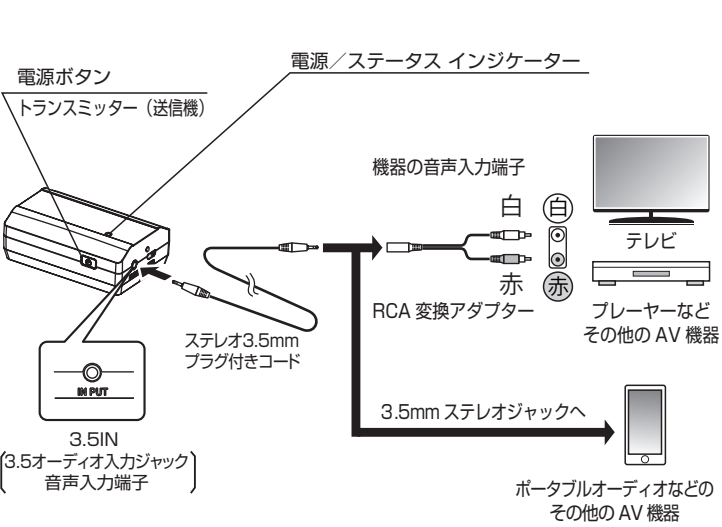
充電が少なくなった場合
電源/ステータス インジケーターが赤くなります。
電池容量が無くなると電源が自動的に切れます。
インジケーターが赤くなったら、充電して下さい。

使用可能時間
送信出力切替スイッチの設定により以下の時間使用できます。
HIの場合：約12時間
LOの場合：約24時間
※ご使用条件により異なります。

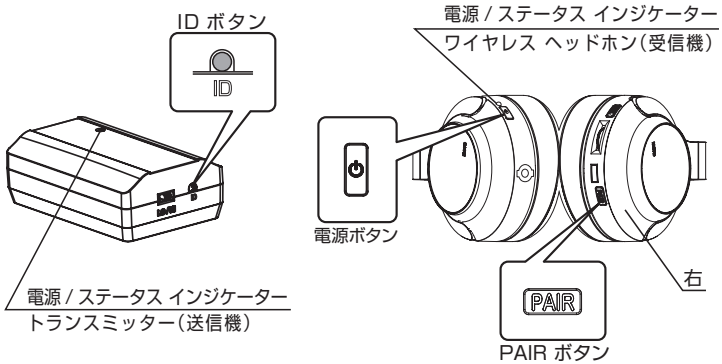
充電時間
約6時間で充電完了となります。
充電が終わるとLEDが消灯します。
※充電時間は電池残量によります。
電池容量が残っている場合は、より短い時間で充電が完了します。

使用方法

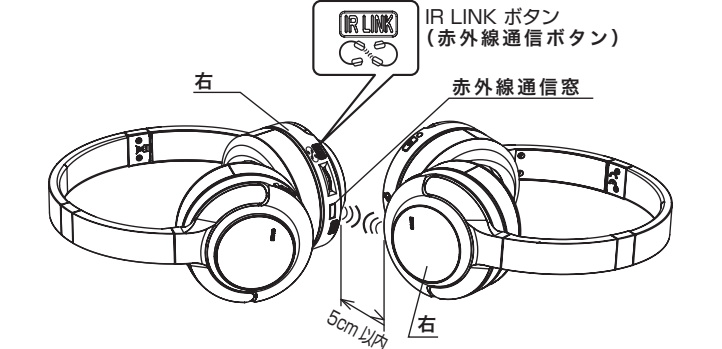
- トランスミッター(送信機)とワイヤレスヘッドホンのペアリングは工場から発送される前に完了しています。操作は以下の説明に従って行って下さい。
- a. 接続ケーブルを使いトランスミッター(送信機)とプレーヤーを接続し、プレーヤーの音楽が再生になっていることを確認して下さい。
- b. トランスミッター(送信機)の電源ボタンを軽く 2 秒程押すと電源が入り、電源/ステータス インジケーターが点灯します。
(再生していないと点滅します。)
- c. ワイヤレスヘッドホンの電源ボタンを軽く 2 秒程押すと電源が入り、ワイヤレスヘッドホン側の電源/ステータス インジケーターが点灯します。
トランスミッター(送信機)と同様、再生していないと点滅します。



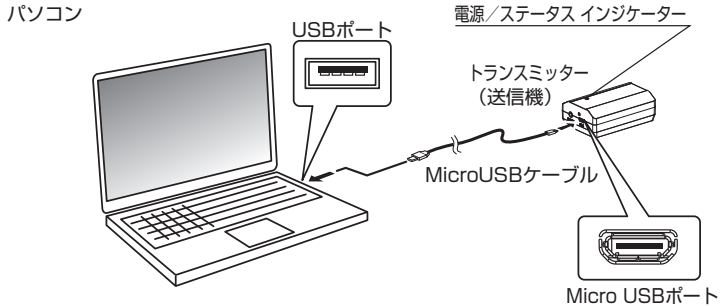
- ペアリングについて
※ 両機とも電源をオンにした状態で行います。
※ 電源/ステータスインジケーターが青く光っている状態で、操作を行なって下さい。
- ペアリングの方法は 2 種類あります。
- 1. トランスミッター(送信機)を使用して、ヘッドホンペアリングする場合(通常の手順)
 - a. ペンの先などの細いもので、トランスミッター(送信機)の ID ボタンを 3 秒程押すと、電源/ステータスインジケーターが約 10 秒間早い周期で点滅します。
 - b. ヘッドホンの PAIR ボタンを 3 秒以上押すと、電源/ステータスインジケーターが約 10 秒間早い周期で点滅します。また、その際「ブー、ブー」という音がヘッドホンから聞こえます。
 - c. 両機ともに早い点滅状態(約 10 秒間)にすると、ペアリングが実行されます。完了すると、ヘッドホンの電源/ステータスインジケーターが約 3 秒間点灯します。また、長い「ブー」音が 1 回聞こえ、音でも完了を確認できます。
※ a と b の作業は、a, b のどちらから行っても問題ありません。
※ トランスミッター(送信機)が約 10 秒点滅している間であれば、複数のヘッドホンと同時にペアリング操作を行えます。



- 2 ジャンプ・イン機能(赤外線通信)を使い、ワイヤレス・ヘッドホンを増やす場合
2 回目以降のヘッドホンをペアリングする場合、トランスミッターを使用せずに、ヘッドホンに搭載された赤外線通信機能を用いてヘッドホン同士でペアリングを行うことができます。
この機能により、新しくヘッドホンを持ち込んだユーザーが、既に音楽を聴いているグループに簡単に参加(ジャンプ・イン)できます。
- a. 新たにペアリングしたいヘッドホンとペアリング済みのヘッドホンの赤外線通信窓を 5cm 以内の距離で向かい合わせます。
- b. ペアリングをしたいヘッドホンの IR LINK ボタンを 1 クリックすると、通信窓内が青く発光します。(ゆっくり点滅)
※ この時、ペアリング済みの IR LINK ボタンは押さないで下さい。
- c. ペアリングが終了すると、ペアリングしたい側のヘッドホンの通信窓内が 3 秒間点灯状態になります。(ペアリング完了)
※ 点灯しなかった場合は通信に失敗していますので、手順をご確認の上、やり直して下さい。誤って、ペアリング済みの IR LINK を押してしまった場合は、再度押してしまった側の IR LINK ボタンを長押しすると前の状態に戻ります。(電源を切ってしまうと前の状態には戻りません。)

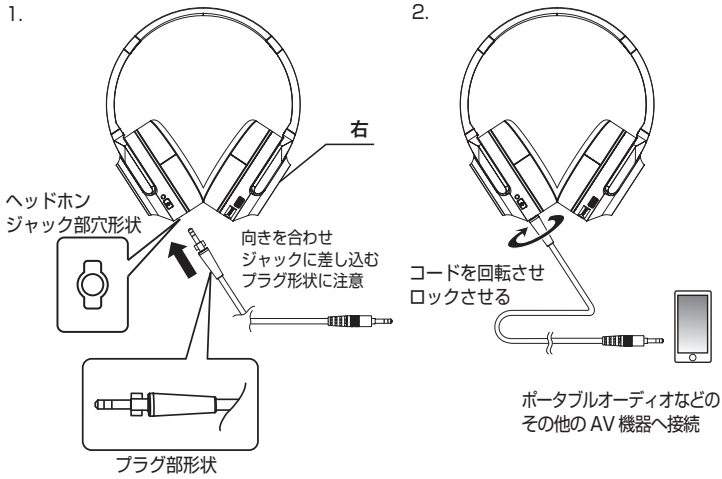


- パソコンに接続する場合
a. トランスミッターをパソコンのUSBポートに接続すると、ドライバーが自動的にインストールされます。



- b. OSは以下に対応します。
Windows XP / Windows Vista / Windows 7 / Windows 8
Windows 10 / Mac OS X (v10.7以降)
※上記のOSがパソコンの工場出荷時にインストールされている必要があります。
※自動認識されない場合は、PCの動作設定をご確認下さい。
※すべてのパソコンについて動作保証するものではありません。
※自作パソコンおよびOSの個人でのアップグレード、マルチブート環境での動作保証は致しません。

- ワイヤレス機能を使用せず、有線にて聞く場合
付属の専用ステレオ1.5mコードをヘッドホンのジャック部に挿入し、半回転させコードをロックさせ、無線機能の停止を確認の上、有線にてご使用下さい。
- ※付属コードを使用時はボリュームコントロールはヘッドホンではできません。接続されたAV機器にて音量の調整をして下さい。
この時、ヘッドホンに使われる単4形乾電池は消費しません。



- その他
a. ペアリングが完了し使用可能な状態で、音源であるプレーヤーの再生が停止すると電源ステータス インジケーターがゆっくりと点滅します。もう一度再生すると点滅が終わりライトが付いた状態になります。
- b. ペアリング後、電源を切ってもペアリングは解除されません。
再度、電源を入れた時にペアリングを再設定する必要は有りません。
- c. 使用後はトランスミッター(送信機)とヘッドホン両方の電源をお切り下さい。
- d. トランスミッター(送信機)にUSBケーブルとステレオ3.5mmプラグ付きコード(アナログ)の両方を接続した場合、オーディオ入力アナログが優先されます。その場合、USBは充電入力として機能します。

トラブルシューティング（故障かなと思ったら）

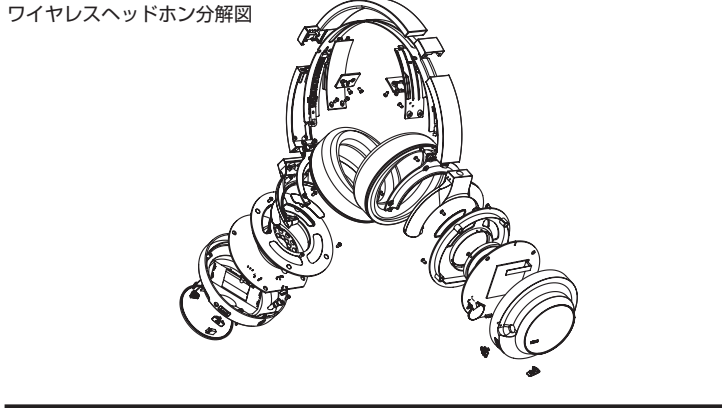
- 音が小さい / 音が出ない
a. 電源/ステータスインジケーターが点灯しているか確認して下さい。
- b. ヘッドホンボリュームを調整してみてください。
- c. 音源であるプレーヤーの再生が停止していないか、音量が小さすぎているか確認してみてください。
- ノイズが多い時
a. トランスミッター(送信機)の ID ボタンを押すことにより、4 種類のホッピングパターン(周波数組み合わせパターン)から選ぶ事ができます。
これにより、外部からのノイズを軽減できる可能性があります。
- ヘッドホンの電源/ステータスインジケーターがつかない
a. 一度電源を切り、リスタートをしてみてください。
- b. 電池を入れ替えてみてください。(単 4 形乾電池 2 本)
- トランスミッターの電源/ステータスインジケーターがつかない
a. 一度電源を切り、リスタートをしてみてください。
- b. 付属の MicroUSB ケーブルを接続し、充電をしてみてください。
- ワイヤレスヘッドホンの接続ができない(点滅している)
a. ヘッドホンワイヤレス送信機の近くに動かしてみてください。
- b. トランスミッター(送信機)とプレーヤーがきちんと接続されているか、プレーヤーが再生されているか確認してみてください。
- c. 一度ヘッドホンの電源を切り、リスタートをしてみてください。
- d. もう一度トランスミッター(送信機)とヘッドホンのペアリングを行ってみて下さい。

仕 様

ワイヤレスヘッドホン(受信機)	
形 式	密閉ダイナミック型
ドライバー ユニット	口径40mm
マグネット	ネオジュウム マグネット
再生周波数携帯	20 - 20,000Hz
質 量	約210g(コード、単4電池含まず)

トランスミッター(送信機)	
通信周波数携帯	2.4GHz 帯
通信距離	最長 約30m
USB入力(充電)	5V 500mA

※改良などの為、仕様は予告なく変更することがあります。



アズデン 株式会社

http://www.azden.co.jp
e-mail:sales@azden.co.jp
〒181-8533 東京都三鷹市上連雀 1 丁目 12 番 17 号
営業部 TEL 0422-55-5115 FAX 0422-55-0131